

附録第七

昭和二十年二月頃ニ於ケル情勢判断

判 決

一 北方陸正面ノ聯合軍ハ「メイクアキラ」方面主作戦ノ進展ニ伴ヒ「エナンジヨイ」油田地帯ノ攻畧ヲ企圖スルト共ニ「イラワヂ」右岸ヨリ攻勢ヲトリ第五十四師團後方連絡線ノ遮断ヲ企圖スルナラン

其ノ使用兵力「イラワヂ」左岸地區一―二師團戰車約一旅團同右岸地區約一師團ト判團セラル

一 西南沿岸方面ノ敵ハ新ニ近ク「メイ」及「タンガツブ」「サンドウエイ」地區ニ上陸作戦ヲ行ヒ第五十四師團ノ分断殲滅ヲ企圖スルナラン

其ノ使用兵力ハ西阿第八十二師團 印度第二十五師團印度第二十
六師團ノ三師團英印度洋艦隊ノ一部、飛行機約三〇〇ト判断セラ
ル

0851

一 狀況ニヨリ「イラワチテルタ」地帯ニ海空ヨリ進攻作戦ヲ實施ス
ルコトアルベシ

説 明

一 北方陸正面

「イラワチ」河ヲ渡、河セル聯合軍ハ主作戦ヲ「メイクテイラ」周
邊ノ確保ニ指向シ同地區ニ永止的ニ戦力ノ統合ヲ企圖スベク「メ
イクアキラ」周邊確保後新ニ「エナンジョン」油田地帯ニ對シ攻
勢ヲ開始スルナラン

其ノ使用兵力ハ一師團、戦車約一旅團ナルベク攻勢開始ノ時
機ハ切迫シアルモノト判断セラル

又「イラワチ」右岸地區ノ聯合軍ハ右ニ呼應シテ攻勢ニ轉ジ「ア
ン」
「ミンブ」道ノ遮斷ヲ企圖スベク其ノ兵力數一師團ト判断セ
ラル東阿第十一師團主力ヲ使用スルノ算大ナリ

一 西南沿岸方面ノ敵ハ依然印度第二十五師團印度第二十六師團西阿
第八十二師團ヲ以テ「アキヤブ」
「ラムレ」島ヲ基地トシ新ニ近